



WILD BIRD SOCIETY OF JAPAN・SAITAMA

しらこばと

2024.9-10

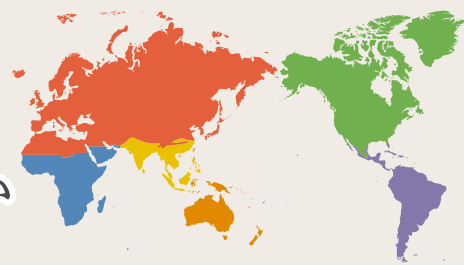
No.466

日本野鳥の会 埼玉

S H I R A K O B A T O



海外鳥見旅へのいざない



長野 時彦(越谷市)

生物地理区 ■ 旧北区 ■ 新熱帯区 ■ エチオピア区 ■ 東洋区 ■ オーストラリア区 ■ 新北区

子供の頃からの鳥好きで、メジロやカナリアを飼っていました。好きな番組はNHKの「自然のアルバム」。サシバを扱った“海を渡る鷹”は今でも印象に残っています。

大学の生物同好会鳥班に入ってから、文字通り、鳥三昧の日々。1年に200日も鳥を見て、利尻・礼文、小笠原諸島、奄美大島から与那国島まで鳥を見て歩き、結果、旅行会社に入社する事に。その後も家族旅行はいつも鳥見旅。家族には迷惑をかけました。

40歳の時に初めて、ガスパ半島(カナダ)に行くバードウォッチングツアーに参加。爾来、海外の鳥たちに目覚めてしまいました。今回は、今までにツアーリーダーや個人で72カ国を周って来た中で、幾つかの代表的な地域をご紹介します。海外に出かけて、初めての鳥を見た時の、あの興奮を是非味わってもらいたいのです。

● 生物地理区別にご紹介

① 旧北区

ラップランド。フィンランド・ノルウェーなどのある地域で、アビ類、ケワタガモ類、コバシチドリ、トウゾクカモメ類、ニシツノメドリ、ウミガラス類、フクロウ類、コベニヒワ、ギンザンマシコ、ユキホオジロ、ツメナガホオジロなど。

② 新熱帯区

コスタリカ、コロンビアなど。有名なケツァール、各種ハチドリ類、オオハシ類、チュウハシ類、キリハシ類、極彩色のフウキンチョウ類、ハチクイモドキ類、ミツドリ類。タチヨタカ類、ムクドリモドキ、アリモズ類、アリツグミ類、マイコドリ類、タイ

ランチョウ類、オニキバシリなど。

③ エチオピア区

エチオピア、タンザニアなど。ヘビクイワシ、ハシビロコウ、ハゲワシ類、スナバシリ、ウシツツキ類、ハタオリドリ類、ツル類、チュウノガン、ショウノガン類など。

④ 東洋区

タイ、インドネシアなど。サイチョウ類、ヤイロチョウ類、ハト類、ヒロハシ類、サンショウクイ類、コノハドリ類、クモカリドリ類、チメドリ類、マルハシ類、ガビチョウ類、エンビシキチョウ類など。

⑤-1 オーストラリア区

オーストラリア、ニュージーランドなど。ワライカワセミ、ツカツクリ、コトドリ、豊富なミツスイ類、カラフルなインコ・オウム類、エミュー、ワタリアホウドリ・マダラフルマカモメなどの海鳥類。

⑤-2 オーストラリア区

パプアニューギニア。各種極楽鳥類(フウチョウ類)。低地ではアカカザリフウチョウ、オオウロコフウチョウ。高地ではアオフウチョウ、フキナガシフウチョウ、カタカケフウチョウ、チャイロカマハシフウチョウなど。

⑥ 新北区

カナダ、アメリカなど。カラフルなアメリカムシクイ類が多く渡る東海岸のガスパ半島、アラナミンクロやヒメハジロ、ハクガン、ハクトウワシなどが見られるバンクーバー。オンタリオ湖に浮かぶウルフ島ではシロフクロウ、ユキホオジロ、アオカケスなど。



アオアシカツオドリ(ガラパゴス諸島)



ミノバト(タイ南部)



マングロープヤイロチョウ(タイ南部)

● お薦めの地

初めての海外鳥見旅には、台湾や香港の近場から始めて、少し慣れて来れば、タイ((写真 上))、ベトナム、カンボジア、マレーシア(ボルネオ島を含む)、インドネシア(バリ島・スラウェシ島)などに足を伸ばすのも良いでしょう。

生物地理区で言えば東洋区にあたり、極彩色のゴシキドリ類、ヤイロチョウ類。ハチドリに似たタイヨウチョウ類、大型のサイチョウ類は迫力満点。キジ・クジャク類、カワセミの仲間も豊富です。

オーストラリアもお薦めです。時差が少なく、車は左側通行ですから、レンタカーで回り易い。

インコ類は極彩色で、ワライカワセミは普通にいて、フクロウ類・ガマガチヨタカ類も魅力的です。ニュージーランドと共に、アホウドリ類などの海鳥類が身近に見られる事も特徴的です。紫のオーストラリアムシクイ類は珠玉の宝石です。

ラップランドも良いですよ。春分の頃は、昼は鳥見(写真 下)、夜はオーロラです。

ケワタガモ、コケワタガモ、ホンケワタガモ。夏羽のコバシチドリ、カラフトフクロウやオナガフクロウ。ワシミズク、クロライチョウ、カラフトライチョウ。オガワコマドリ、キョクアジサシ、シロハラトウゾクカモメなども普通に繁殖しています。赤いギンザンマシコやコベニヒワも。

エチオピアのツアーは最初から最後まで鳥だらけです。ワシタカ・ハヤブサ・ハゲワシ類、エボシドリ類、カワセミ類、ハチクイ類、ブッポウソウ類、サイチョウ類、ゴシキドリ類、モズ類、テリムク類、タイヨウチョウ類、ハタオリドリ類など、枚挙に暇がありません。

タンザニアも最高です。誰もが知っているンゴロンゴロやセレンゲティ。

日本の冬に行くと、欧州や中央アジアから、ヒメハイロチュウヒやウスハイロチュウヒ、シュバシコウ、モモイロペリカンなどが大量に越冬に来ています。哺乳類の多さは言わずもがなです。

モンゴルはワシタカ・ハヤブサ・ハゲワシ類の天国です。サケイ類、サバクヒタキ類、ヒバリ類、タヒバリ類も。日本の迷鳥が普通にいます。ゲルに泊まる体験も貴重!



ニシツノメドリ(ラップランド)



コバシチドリ(ラップランド)

コスタリカは小さな国ながらカリブ海側、太平洋側、北西部の乾燥地域、中央部の火山・高地と様々な環境があり、行く度に、前回出なかった鳥が50種は出る鳥だらけの国です。

秋のタカ類・コンドル類の渡りも圧巻です！切れ間なくワシタカが南に渡っていきます。



ヤリハシハチドリ(コロンビア)



アオバネヤマフウキンチョウ(コロンビア)



ヘビクイワシ(タンザニア)



シロフクロウ(カナダ)



アンデスイワドリ(コロンビア)

その他、ルーマニアのドナウデルタ、ハンガリー、南アフリカ、マダガスカル、ウガンダ、ザンビア、インド、ネパール、ブータン、中央アジアのカザフスタン・ウズベキスタン、スリランカ、ガラパゴス諸島、ベネズエラ、コロンビア、ペルー、ブラジルなど、素晴らしい所がいっぱいあります。

● 具体的な行き方

まずは、日本の各旅行会社のバードウォッチングツアーに申し込む方法。

英語が少し出来る方は、ネットでBirding in ○○とか、Birdwatching in ○○で調べて、現地旅行社に直接申し込む方法。

あとは、自分で飛行機・ホテルを手配して、自分で現地ガイドを雇って、好きな所へ好きなだけ行く方法。私は、この方法で「60日間世界一周鳥見旅、目標1,100種」に行ってきました。

思い切って、一歩踏み出してみませんか!!

定期航路で海鳥探鳥「八戸～苫小牧航路」編 山本 巧(加須市)

(前号の特集の補筆です。併せて読むと、この航路での海鳥たちのイメージがより膨らみます。編集部)

2023年 秋 観察リスト

No.	種名	往路 10/21	復路 10/22
1	マガモ	○	
2	オナガガモ	○	○
3	コガモ	○	
4	クロガモ		○
5	カンムリカイツブリ	○	
6	コアホウドリ	○	○
7	クロアシアホウドリ	○	○
8	アホウドリ		○
9	フルマカモメ	○	○
10	ハジロミズナギドリ	○	○
11	オオミズナギドリ	○	○
12	アカアシミズナギドリ	○	○
13	ハイロウミツバメ		○
14	ヒメウ	○	
15	カワウ	○	
16	ウミウ	○	○
17	アオサギ	○	
18	ミツユビカモメ	○	○
19	ユリカモメ	○	○
20	ウミネコ	○	○
21	ワシカモメ	○	
22	シロカモメ	○	○
23	セグロカモメ	○	○
24	オオセグロカモメ	○	○
25	トウゾクカモメ	○	
26	クロトウゾクカモメ	○	○
27	ウトウ	○	○



船で休むヒガラ 2023/10/21

2024年 春 観察リスト

No.	種名	往路 3/2	復路 3/3
1	オオハクチョウ		○
2	マガモ		○
3	キンクロハジロ		○
4	スズガモ	○	○
5	シノリガモ	○	○
6	クロガモ	○	○
7	ウミアイサ	○	
8	アカエリカイツブリ		○
9	カンムリカイツブリ	○	○
10	ミミカイツブリ	○	○
11	オオハム		○
12	シロエリオオハム		○
13	コアホウドリ	○	○
14	アホウドリ		○
15	オオミズナギドリ	○	○
16	ヒメウ	○	○
17	ウミウ	○	○
18	オオバン	○	
19	ミツユビカモメ	○	○
20	ウミネコ	○	○
21	カモメ	○	○
22	シロカモメ		○
23	セグロカモメ	○	○
24	オオセグロカモメ	○	○
25	トウゾクカモメ	○	○
26	クロトウゾクカモメ		○
27	ハシブトウミガラス	○	○
28	ウミガラス		○
29	ウミスズメ	○	○
30	エトロフウミスズメ		○
31	ウトウ	○	○



ウミガラス(左)とハシブトウミガラス(右) 2024/03/03



八丈島航路アホウドリ 2023/04/07

「八戸～苫小牧航路」以外で
私の好きな定期航路

- ・航路探鳥のきっかけとなった「小笠原(東京～父島)航路」
- ・アクセスのしやすさとアホウドリの「東京～八丈島航路」
- ・やっぱり楽しい「大洗～苫小牧航路」



野鳥情報

さいたま市見沼区 見沼自然公園

◇2月1日、キレンジャク1。ヤブランの実を食べていた。時々、池の方に飛んで行き、近くの木の高い所にとまり、池の畔に降りて水を飲む。警戒しているのか2口位飲むと飛び立っていた。池の東の方の木にとまるとその度にヒヨドリに追われる。オシドリ♂1、トモエガモ♂2♀2、ヨシガモ♂1♀1。2月3日、トモエガモ♂3♀1。1羽の♂は離れた所に単独でいた。残りの♂2♀1は一緒にいて、2羽の♂は♀の周りで頭を上下させ、か細い声で「ワン ワン」と鳴きながら泳いでいた。求愛行動か？ マガモ、カルガモ、オカヨシガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、オシドリ♂1、アトリ11、ヤマガラ、ツグミ、シメなど。キレンジャクはいなかった(藤原寛治)。

◇3月29日、池にシマアジ♂1♀1、ヒドリガモ、コガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ♂3♀1がぐるぐる水面を回っていた。求愛行動か？ カルガモ、バン、オオバン、カイツブリ、キジ、コジュケイ、カワウ、アオサギ、トビ、ツミ、カワセミ、コゲラ2羽が追いかかけ合い、モズ、カケス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒバリ、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ♀、ハクセキレイ、カワラヒワ、シメ、ホオジロ、アオジなど(鈴木紀雄)。

◇3月31日、キジ、オシドリ、ヒドリガモ、カルガモ、シマアジ、コガモ、カイツブリ、ダイサギ、オオバン、カワセミ、モズ、シジュウカラ、ウグイス、メジロ、ツグミ、ハクセキレイ、カワラヒワ、シメ、アオジなど(嶋田富夫)。

◇3月31日、オシドリ♂1、シマアジ♂1♀1、オカヨシガモ♂4♀2(鈴木 功)。

加須市中種足

◇2月9日、オオタカが気持ちよさそうに旋回していた(鈴木紀雄)。

鴻巣市屈巢

◇2月9日、ニューナイズメ約100の群れ。木々の枝やヨシ原で休んだり、動き回ったり

していた(鈴木紀雄)。

草加市柿木町 そうか公園(53396636)

◇2月10日、ヨシガモ♂1(鈴木 功)。

北本市 北本自然観察公園

◇2月10日、3~5m先の湿地をタシギがゆっくり歩きながら、餌を探していた。他にコガモ、カイツブリ、アオサギ、コゲラ、モズ、ヤマガラ、シジュウカラ、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、セグロセキレイ、アオジ、など(長嶋宏之)。

越谷市 越谷レイクタウン(53396655)

◇2月11日、メジログアモ♂1。2月16日、メジログアモ♂1(下写真)。メジログアモは当地初記録。3月2日、カンムリカイツブリ2(鈴木 功)。



深谷市中瀬

◇2月11日、利根川河川敷でケアシノスリ1(下写真)、チュウビ幼鳥1、ハイイロチュウビ♂1(鈴木 功)。



さいたま市緑区

緑のトラスト保全第1号地~見沼自然公園

◇2月11日、ツグミ、オナガ、ハヤブサ、モズ、ツグミ、カワセミ、エナガ、コゲラ、ジョウビタキ、メジロ、シジュウカラなど。加田屋川側歩道でカシラダカ、シメ、カワラヒワ、ホオジロ、カルガモ、ハクセキレイなど。見沼代用水東

縁側でセグロセキレイ、キセキレイ、ヒバリ。見沼自然公園でヒドリガモ、アトリ、ヤマガラ、コガモ、オオバン、ダイサギ、マガモ、オナガガモ。カケス、シロハラ、アカハラ、ハシビロガモ(村越百合子)。

蓮田市 西城沼公園とその周辺

◇2月13日、生殖羽になったコサギがいた。カケス4がナラの木を枝移り。2月28日、オオタカがカラスを執拗に追い回した。2月29日、ナラ林でアカゲラが朽木に大きな穴をあけていた。他にカルガモ、コゲラ、モズ、オナガ、シジュウカラ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、ハクセキレイ、シメなど。3月10日、ガビチョウの鳴き声が頻繁に聞こえるようになった。3月19日、ヒヨドリ12がケヤキの新芽を採餌していた(長嶋宏之)。

蓮田市 山ノ神沼(54390521)

◇2月14日、ヒドリガモ7、マガモ16、カルガモ53、コガモ38、カイツブリ、カワウ3、アオサギ、ダイサギ、コサギ、オオバン、ハイタカ、カワセミ、ツグミなど(嶋田富夫)。

長瀬町 宝登山

◇2月14日、山麓のロープウェイ乗り場付近の杉の枝の中で動き回るメジロ、ヒガラ、キウイタダキ。他にツグミ、ジョウビタキ♂。山頂部の梅林の林床で採餌するビンズイ2。美しい声の主を探したらイカル6が樹上に出現。アオゲラ♂も声とともに出現。他にツグミ、ヤマガラ、シジュウカラ、ジョウビタキ♂など(鈴木紀雄)。

皆野町 美の山公園

◇2月14日、美の山へ登る林道脇の地上で採餌しているアトリ約50、カワラヒワ15の群れ。山頂部の路上でのんびりと採餌するトラツグミ1。すぐ横を車を通っても逃げず。他にカシラダカ、ホオジロ、アカゲラ♀、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、コゲラ、エナガ、シメ、ツグミなど(鈴木紀雄)。

川口市安行

◇2月14日、「埼玉県花と緑の振興センター」西園でシジュウカラ、ヤマガラ、メジロ、コゲラ、中型キツツキ1(アカゲラ?)、アオジ、ウグイス、ツグミ、シロハラ(大塚純子)。

さいたま市岩槻区 岩槻文化公園

◇2月14日、コジュケイの「チョットコイ」の音が響く。本当に久しぶり。オオタカ成鳥が元荒川で水浴び、その上空をトビが旋回。アカゲラ♀2が一瞬追いかけ合い。シジュウカラが囀る。ウグイスも「ホーホケキョ」。ガビチョウの囀りはうるさい。他にヒドリガモ、カルガモ、コガモ、カイツブリ3、アオサギ、ダイサギ、イカルチドリ、イソシギ、オオバン、コゲラ、モズ、カケス、エナガ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、シメ、アオジなど。3月14日、ヒドリガモ、コガモ、カルガモ、カワウ、ダイサギ、オオバン、コチドリ(声)、カワセミ、アカゲラ♀、コゲラ、モズ、カケス5、オナガ、シジュウカラ、ヤマガラ、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、ツグミ、カワラヒワ、ベニマシコ、シメ、アオジ、ヒクイナ1、オオタカなど。3月15日、ヒドリガモ、カルガモ、カイツブリ、カワウ、ゴイサギ若鳥、ダイサギ、オオバン、ヒクイナ、トビ、ハイタカ、コゲラ、モズ、カケス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ(1羽は尾羽なしで飛翔)、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、アカハラ、ツグミ、ジョウビタキ♀、ハクセキレイ、カワラヒワ、シメ、ベニマシコ、アオジなど(鈴木紀雄)。

上尾市 戸崎公園(53397437)

◇2月15日、タシギ5±、ツグミ(嶋田富夫)。

戸田市 道満グリーンパーク駐車場

◇2月18日、ヒレンジャク3(鈴木 功)。

さいたま市西区 秋葉の森総合公園

◇2月18日、シジュウカラ、ツグミ、ジョウビタキ♂1♀1、エナガ、オナガ、メジロ、ウグイス、アオジ、コゲラ、シロハラ、アカゲラ♂2♀1、コサギ、カケス、カシラダカ、オオタカ、バン、カワラヒワ、モズ、ヤマガラ、シメ、カワセミ、ダイサギ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、アオジ、ハイタカ、ミソサザイなど。ガビチョウの若鳥だろうか? 発声練習に遭遇する。中々上手く鳴けない。しばらく様子を見ていると出来るようになった(村越百合子)。

久喜市 久喜菖蒲公園

◇2月18日、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、コガモ、キンクロハジロ、ミコアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ

リ、カワウ、ゴイサギ、コサギ、オオバン、カワセミ、シジュウカラ、メジロなど(長嶋宏之)。

加須市下高柳

花崎多目的遊水池A1池(54391429)

◇2月24日、オカヨシガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、コガモ、ホシハジロ、ミコアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、アオサギ、ダイサギ、バン、オオバン、トビ、シジュウカラ、ウグイス、メジロ、ツグミ、ジョウビタキ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ、アオジなど(嶋田富夫)。

久喜市上町(54392583)

◇2月24日、ミヤマガラス約500、県道3号線の上り下り線の電線にとまっていた(嶋田富夫)。

さいたま市岩槻区高曽根

◇2月28日、ケリ2、コサギ、アオサギ、ツグミ、ホオジロ、ムクドリ、ミヤマガラス100。オオジュリン4の中に夏羽のカシラダカ(鈴木紀雄)。

坂戸市 浅羽ビオトープ

◇3月3日、ハイタカ1、キレンジャク1(下写真)、ヒレンジャク30±、イカル30+(鈴木功)。



蓮田市黒浜

◇3月4日、上沼周辺でヨシ原からシジュウカラに追われたらしくアリスイガがビワの木に飛来。地上へ降り、1m程の短い飛翔とホッピングで物陰へ。他にコガモ、カイツブリ、カワウ、ダイサギ、ヒクイナ、オオバン、カワセミ、モズ、ヒバリ、ウグイス、メジロ、ツグミ、ジョウビタキ♀、ハクセキレイ、ホオジロの囀り、カシラダカ、アオジ、オオジュリンなど。同日、国立病院機構東埼玉病院敷地でツミ、ジョウビタキ♂、シメ、カケスなど。3月7日、上沼周辺

で倒れたヨシの隙間からクイナ1が鳴きながら顔をのぞかせた。3月27日、上沼周辺の柳の木で「フィ、フィホ」と鳴きながらベニマシコ♀1、普段聞かない「ジ、ジ、」という声も出していた。アオジ♂4が道で採餌。木にとまっているアカゲラ♀の声にヨシ原内のクイナが2声反応。タシギ1飛ぶ。クイナが道を走って横切る。カワセミ♂1、杭にとまる。オオタカ成鳥が飛来、ウグイス、ホオジロの囀りが響く。カケス、ガビチョウの声も。ツバメが電線にとまっていた(鈴木紀雄)。

◇3月5日、上沼で亜種アメリカコガモ♂がコガモと一緒に行動していた。他にカルガモ、カイツブリ、カワウ、アオサギ、ダイサギ、バン、オオバン、モズ、シジュウカラ、ツグミ、ジョウビタキ、シメ、アオジなど(長嶋宏之)。

◇3月5日、キジ、カルガモ、コガモ、亜種アメリカコガモ(下写真)、カイツブリ、カワウ、アオサギ、ダイサギ、クイナ、バン、オオバン、エナガ、メジロ、ツグミ、ジョウビタキ、シメ、アオジなど(嶋田富夫)。



さいたま市岩槻区柏崎

◇3月7日、柏陽中学校近くの水路沿いでアカゲラ♀、シメ、カワセミなど。温泉のやぐら周辺でアカハラ、カケス。カシラダカ小群(田村 豊)。

さいたま市見沼区膝子

◇3月8日、ホオアカ3、ホオジロ、アオジ、カシラダカ20、ツミ飛翔、ノスリが木にとまっていた。3月27日、工事中の地面にコチドリ10。上空をコチドリ20が群れ飛ぶ。チョウゲンボウが通過(鈴木紀雄)。

さいたま市西区 大宮花の丘農林公苑

◇3月9日、マガモ、カルガモ、カワウ、ダイサギ、オオバン、コゲラ、アオゲラ、モズ、シジュ

ウカラ、エナガ、メジロ、ツグミ、亜種ハチジョウツグミ(下写真)、ハクセキレイ、カワラヒワ、シメ、アオジなど(嶋田富夫)。



鴻巣市大芦(54391304)

◇3月14日、キジ♂1♀11+、ノスリ、ミヤマガラス、ツグミなど(嶋田富夫)。

横瀬町 埼玉県民の森

◇3月14日、オオマシコ♂3♀3(下写真)。所々に雪が残っている。オオマシコの群れは飛び立ってもすぐに戻って来て採餌。アトリ3+、コガラ、ヤマガラ、エナガ、ゴジュウカラ、コゲラ。駐車場から少し下って行った斜面林にウソ10+の群れ(藤原寛治)。



さいたま市岩槻区真福寺

◇3月20日、柏陽中学校近くでツバメ1、今季初認(田村 豊)。

さいたま市岩槻区加倉5丁目

◇3月20日、イソヒヨドリ♂1が囀っていた(田村 豊)。

表紙の写真

スズメ目ムクドリ科コムクドリ属コムクドリ

7月21日、越谷レイクタウンで撮影しました。

鈴木 功(草加市)

はみ出し行事案内

さいたま市・岩槻文化公園探鳥会

期 日：12月28日(土)
集 合：9時10分、岩槻文化公園国道16号側駐車場。
交 通：東武アーバンパーク線岩槻駅東口より朝日バス8:43発しらこぼと水上公園行で「村国入口」下車。バス停の出迎えはありません。集合場所までは地図アプリ等を参照してください。
担 当：長野、青山(美)、石井(健)、石川、内田、鈴木(紀)、鈴木(庸)、長嶋、藤原
見どころ：トイレ完備の平坦なコースです。林や水辺の冬鳥を観察しましょう。

幸手市・宇和田公園探鳥会

期 日：12月29日(日)
集 合：午前9時、宇和田公園駐車場。
交 通：東武伊勢崎線 東武動物公園駅東口から境車庫行8:15発のバスで「上宇和田」下車、北方向に徒歩5分。
担 当：別井、浅見(徹)、木村、近藤、佐野、三好、山本(巧)
見どころ：昨年はミサゴ、アカゲラ、ベニマシコ等。今年のシメにふさわしい探鳥会を。



冬枯れの宇和田公園で探鳥会納め 2023/12/24

宮城県石巻市・ 南三陸志津川湾探鳥会

要予約

期 日：2025年2月8日(土)～9日(日)
定 員：27名(日本野鳥の会埼玉会員優先)
担 当：入山、佐野
申し込み：当会HPで12月1日から受付開始の予定。
※日程・参加費等は只今検討中です。北上川河口でオオワシを見たい! 詳細は次号で。



行事案内

要予約と記載してあるもの以外、予約申し込みの必要はありません。集合時間に集合場所にお出かけください。初めての方は、青い腕章の担当者に「初めて参加します」と声をおかけください。参加者名簿に氏名・住所・電話番号などを記入、参加費を支払い、鳥のチェックリストを受け取ってください。鳥が見えたらリーダーやベテラン会員たちが望遠鏡で見せてくれます。**体調を整えてご参加ください。**



ミヤコドリ（菱沼一充）

参加費：中学生以下無料、会員100円、一般200円。

持ち物：健康保険証、筆記用具、雨具、飲み物。持っていれば、双眼鏡などの観察用具もご用意ください。なくても大丈夫です。

解散時刻：特に記載のない場合、正午から午後1時ごろ。
悪天候の場合は中止です。できるだけ電車バスなどの公共交通機関を使って、集合場所までお出かけください。間際に時刻表が変更される場合もあります。ご注意ください。

※「見どころ」などについて、より詳しい情報が会のHP「今月の探鳥会」に載っています。

松伏町・まつぶし緑の丘公園探鳥会

期 日：11月3日(日・祝)
集 合：午前9時、松伏町まつぶし緑の丘公園管理棟前。
交 通：東武伊勢崎線 せんげん台駅東口から茨急バス まつぶし緑の丘公園行8:27発で「まつぶし緑の丘公園」下車。
担 当：佐野、橋口、石川(光)、富田(英)、富田(由)、山部
見どころ：公園内でカモや冬鳥。周辺の田んぼにはチョウゲンボウやハヤブサも。

集 合：午前9時40分、秩父鉄道 大麻生駅前。
交 通：秩父鉄道 熊谷9:21発、または寄居8:53発に乗車。
解 散：正午ごろに野鳥の森池周辺で
担 当：茂木、新井、大畑、関口、高橋、千島
見どころ：冬鳥がきています。鳴き声や動きに注意して樹々や茂みを探しましょう。

上尾市・丸山公園探鳥会

期 日：11月4日(月・振休)
集 合：午前7時50分、丸山公園南口入口付近。
※初参加者向けに、集合場所詳細を当会HPへ開催2週間前頃に掲載予定。
交 通：JR高崎線 上尾駅西口③番バス乗り場から「尾32」西上尾第二団地經由リハビリセンター行7:26発で「丸山公園入口」下車、徒歩約5分。
解 散：11時30分 集合地付近。
担 当：瀬尾、秋葉、浅見(健)、浅見(徹)、近藤、柴田、千葉、永野、村越、山下、吉原(早)
見どころ：マガモのエキリプスに期待。冬鳥、留鳥を中心に、渡り途中の夏鳥・旅鳥も。

さいたま市・見沼自然公園 ビギナー探鳥会

要予約

期 日：11月16日(土)
集 合：午前9時、公園管理事務所付近ベンチ。
交 通：JR大宮駅東口⑦番バス乗り場8:20発「浦和学院高校」行で「締切橋」下車。バス停からご案内します。
募集人数：20名一般可HPで10/19から受付開始。
担 当：小林(み)、浅見(健)、浅見(徹)、市原、富田(英)、富田(由)
見どころ：カモ類やツグミなどビギナーでも観察しやすい鳥を中心にご紹介します。

春日部市・内牧公園探鳥会

期 日：11月17日(日)
集 合：午前9時15分、アスレチック広場前・第一駐車場。
交 通：東武春日部駅西口、朝日バス③番乗り場から春日部エミナス行8:41発で、「共栄大学入口」下車。徒歩約7分。

熊谷市・大麻生定例探鳥会

期 日：11月10日(日)

担 当：石川（敏）、青山（美）、佐野、中村（直）、長野、橋口、別井、三好
見どころ：斜面林を中心に田んぼや屋敷林で探鳥。昨年はキセキレイ、アカゲラが！

さいたま市・三室地区定例探鳥会

期 日：11月17日（日）
集 合：午前9時、さいたま市立浦和博物館前。
交 通：JR北浦和駅東口バスターミナルから東武バス①番乗り場 さいたま市立病院行で終点下車。
後 援：さいたま市立浦和博物館
担 当：青木、浅見（健）、浅見（徹）、菅野、楠見、小菅、小林（み）、須崎、富田（英）、富田（由）、中橋、畠山
見どころ：鳥は冬がよく見ることができます。三室の冬はビギナーの方にも最適です。

嵐山町・菅谷館都幾川探鳥会

期 日：11月17日（日）
集 合：午前8時40分、東武東上線武蔵嵐山駅西口、または午前9時15分、県立嵐山史跡の博物館駐車場。
※博物館駐車場は利用者専用ですので駐車できません。
解 散：正午ころ都幾川桜堤公衆トイレ付近で。
交 通：東武東上線川越駅8:00発または寄居駅8:12発に乗車
担 当：千島、新井、中村（豊）、持丸、今村、山本（恵）、関口
見どころ：雑木林でアオジ、カシラダカ、ジョウビタキ、河原でタヒバリ、クサシギなど。

羽生市・羽生水郷公園探鳥会

期 日：11月21日（木）平日
集 合：午前9時、羽生水郷公園水族館前休憩舎。
交 通：羽生市福祉バスの手子林・三田ヶ谷ルート（ムジナもん号）を利用、東武伊勢崎線羽生駅東口8:04発→南羽生駅8:21発→「キャッセ羽生・水郷公園」下車、県道を渡り公園へ
解 散：正午ころに集合地で
共 催：羽生水郷公園管理事務所
担 当：相原（修）、相原（友）、新井、関口、長

嶋、別井、細田、茂木

見どころ：平日の静かな公園でヨシガモや他のカモ類、ヨシ原の小鳥たち、上空の猛禽。

さいたま市・大宮第二公園探鳥会

期 日：11月22日（金）平日
集 合：午前9時、大宮第二公園ギャラリー棟（管理事務所）前。
交 通：東武アーバンパーク線大宮公園駅から徒歩約20分。車の方は大宮第二公園駐車場が利用可能。
共 催：大宮第二公園管理事務所
担 当：浅見（徹）、青木、浅見（健）、近藤、千葉、富田（英）、富田（由）、三好、山下
見どころ：大宮第二公園～芝川～大宮第三公園と巡って、留鳥と冬鳥を間近に観察。



大宮第二公園東側 芝川第七調節池（左岸）から
さいたま新都心遠望2023/11/18探鳥会下見で

志木市・柳瀬川探鳥会

期 日：11月23日（土・祝）
集 合：午前9時、東武東上線柳瀬川駅西口、スーパーサミット前の円形広場。
解 散：正午頃、旧村山快哉堂付近。
担 当：鈴木（秀）、神場、志村、中村（治）、中村（祐）、持丸、山口、山下、藤澤
見どころ：カモの渡り、イカルチドリ等の群れ、猛禽も期待。

宮城県・伊豆沼、蕨栗沼探鳥会

要予約

期 日：11月23日（土・祝）～24日（日）
集 合：23日、東武アーバンパーク線 岩槻駅東口。午前6時45分集合・出発。
解 散：24日午後9時、集合場所の予定。ただし、交通事情により変更有り。
交 通：集合地から貸切バス（中型）を使用。

担 当：入山、櫻井、佐野、瀬尾、廣田
募集人数：22名(日本野鳥の会埼玉会員優先)。
最少催行人数15名。
申し込み：**当会HPで10月1日から受付開始。**
費 用：42,000円の予定(往復の交通費・宿泊
代・食事代・保険代等を含む)。
※過不足の場合は当日清算
見どころ：初心者大歓迎。埼玉ではあまり見られ
ないガン6種を見ます。伊豆沼でのマガ
ンの罅入りと蕪栗沼での朝の飛び立ち
は必見。感動することは間違いなし。

狭山市・入間川定例探鳥会

期 日：11月24日(日)
集 合：午前9時、西武新宿線狭山市駅西口、
公衆トイレ前。
交 通：西武新宿線本川越8:41発、または所
沢8:39発に乗車
解 散：正午頃、稲荷山公園
担 当：長谷部、石光、金井、小林(ま)、佐藤
(久)、瀬尾、中村(祐)、山口、山本
(真)
見どころ：耳をすませば冬鳥たちの声。あれは何
だっけ。アオジそれともカシラダカ？

加須市・渡良瀬遊水地探鳥会

期 日：11月30日(土)
集 合：午前8時45分、中央エントランス駐車
場。
交 通：東武日光線で柳生8:10着。遊水地へ
の標識に従って中央エントランスへ。
解 散：正午ころ、谷中村史跡ゾーンで。
担 当：佐野、木村(雅)、野口、別井、山本
(恵)、山本(巧)
見どころ：谷中湖でカモやカイツブリ、ヨシ原でベ
ニマシコやオオジュリン。猛禽にも期待。



谷中湖で探鳥 はるか彼方に筑波山も 2023/12/02

北本市・石戸宿定例探鳥会

期 日：12月1日(日)
集 合：午前9時、北本自然観察公園・埼玉県
自然学習センター玄関前広場。
交 通：JR高崎線 北本駅西口から、北里大学
メディカルセンター行バスで「自然観察
公園前」下車。
担 当：吉原(俊)、相原(修)、相原(友)、秋
葉、大畑、近藤、柴田、関口、千葉、永
野、山本(恵)、吉原(早)
見どころ：林に池に、冬鳥を探します。空には、猛
禽も出るでしょう。

さいたま市・民家園周辺定例探鳥会

期 日：12月1日(日)
集 合：午前9時、浦和ぐらしの博物館民家園
駐車場、念仏橋バス停前。
交 通：JR浦和駅東口①番バス乗り場から、
「東川口駅北口」行8:37発で「念仏橋」
下車。
解 散：正午頃。集合場所と同じ
担 当：須崎、伊藤、菅野、手塚、中橋、野口、
藤田
見どころ：芝川第一調節池のハイシーズン。昨年
はハイロチュウヒ♀を観察。
ご 注 意：コースの途中にトイレはありません。

所沢市・狭山湖探鳥会

期 日：12月7日(土)
集 合：午前9時30分、西武狭山線 西武球場
前駅前。
解 散：正午ころ、狭山湖堤防にて。
担 当：石光、金井、小林(ま)、佐藤(久)、
持丸
見どころ：主役はカンムリカイツブリ。意外なカモ
類との宝くじ的出会いにも期待!?

熊谷市・大麻生定例探鳥会

期 日：12月8日(日)
集 合：午前9時40分、秩父鉄道大麻生駅前
交 通：秩父鉄道熊谷9:21発、または寄居8:53
発に乗車
解 散：正午ころに野鳥の森池周辺で
担 当：千島、新井、茂木、大畑、高橋、関口、
山本(恵)
見どころ：ツグミ、シメ、ジョウビタキ、カシラダカ、ク
ロジ、猛禽を探して野鳥の森まで。

加須市・加須はなさき公園探鳥会

期 日：12月11日(水)平日
集 合：午前8時45分、東武伊勢崎線 花崎駅南口階段下。集合後徒歩で現地へ。または午前9時、加須はなさき公園管理事務所前。
交 通：東武伊勢崎線 春日部8:11→久喜8:30→花崎8:37。またはJR宇都宮線 大宮7:53→久喜8:15で東武伊勢崎線乗り換え。
解 散：正午ころ、現地で。
共 催：加須はなさき公園管理事務所
担 当：茂木、相原(修)、相原(友)、石川(敏)、長嶋、別井、細田
見どころ：冬の鳥たちが揃ってきますので木の上、草むら、池の中を探しましょう。上空の猛禽類にも注意を。

行田市・さきたま古墳公園探鳥会

期 日：12月14日(土)
集 合：午前8時45分、県立さきたま史跡の博物館前レストハウス
交 通：JR行田駅東口から、行田市内循環バス・観光拠点巡回コース8:05発にて「埼玉古墳公園前」下車、徒歩約2分。
解 散：蓮池前の芝生広場
担 当：相原(修)、相原(友)、大畑、別井、村上、茂木
見どころ：公園内では冬の小鳥たちや猛禽、水辺ではカモやクイナ類を探しましょう。

さいたま市・三室地区定例探鳥会

期 日：12月15日(日)
集 合：午前9時、さいたま市立浦和博物館前。
交 通：JR北浦和駅東口バスターミナルから東武バス①番乗り場 さいたま市立病院行で終点下車。
後 援：さいたま市立浦和博物館
担 当：小林(み)、青木、浅見(健)、浅見(徹)、菅野、楠見、小菅、須崎、富田(英)、富田(由)、中橋、畠山、三好
見どころ：三室探鳥会に出なければ年が越せない! いっしょに冬鳥を探しましょう。

滑川町・武蔵丘陵森林公園探鳥会

期 日：12月15日(日)
集 合：午前9時40分、公園南口入口内噴水広場付近(各自で入園して下さい)

解 散：正午頃、山田大沼または展望広場
交 通：東武東上線 森林公園駅北口から9:20発立正大学行バスで「滑川中学校」下車。歩道橋を渡り少し戻る。
費 用：参加費と入園料大人450円、中学生以下無料、65歳以上210円(要年齢確認)。
担 当：鈴木(秀)、大畑、佐久間、千島、中村(豊)、藤澤
見どころ：沼の水鳥や木立・藪の小鳥を探して散策します。

加須市・渡良瀬遊水地探鳥会

期 日：12月19日(木)平日
集 合：午前8時45分、中央エントランス駐車場。
交 通：東武日光線で柳生8:10着。遊水地への標識に従って中央エントランスへ。
解 散：正午ころ、谷中村史跡ゾーンで。
担 当：佐野、木村、野口、別井、山本(恵)、吉原(早)、吉原(俊)
見どころ：カモやカイツブリ、冬の小鳥などを観察。運が良ければコウノトリも。

さいたま市・Young探鳥会 彩湖

期 日：12月21日(土)
担 当：廣田、瀬尾、櫻井
詳細は11月中旬にHP・SNSで掲載。東京支部との共催です。

さいたま市・秋葉の森総合公園探鳥会

期 日：12月22日(日)
集 合：午前9時30分、公園内管理棟付近。
※バス停から集合場所へのルートは、当会HPへ開催2週間前頃に掲載予定。
交 通：西大宮駅バス乗り場から[西大02]「わくわくランド行き」9:02発で「秋葉入口」下車、又は、大宮駅西口⑧番乗り場から[大65]「リハビリセンター行き」8:35発で「秋葉入口」下車、徒歩約15分。
解 散：11時30分 集合地で
担 当：瀬尾、青木、今村、浅見(健)、浅見(徹)、石塚(敬)、近藤、千葉、村越、藤田、山下
見どころ：去年はキクイタダキの小群に歓喜。身近な冬鳥や留鳥を丁寧にじっくり観察。

★まだ続きがあります。p9に、はみ出し行事案内。
p16に総会案内。そっちも見てね!



1月18日(木) 羽生市 羽生水郷公園
参加:35(会員30)名 天気:晴

キジ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、コガモ、ミコアイサ、カイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、バン、オオバン、ミサゴ、トビ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、カワセミ、アリスイ、コゲラ、アカゲラ、ハヤブサ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、ベニマシコ、シメ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン(44種)(番外:ドバト) 湿地の雑木に止まるノスリ、アカゲラやアリスイも現れる。池では繁殖羽のヨシガモやミコアイサ、最近では珍しくなったバンも出現。ヨシ原ではオオジュリンやベニマシコ、ジョウビタキなどが、上空にはオオタカ、ハイタカ、ハヤブサ、ミサゴと次々と現れ、休む暇がなかった。(相原修一)

1月20日(土) 加須市 渡良瀬遊水地
参加:35(会員34)名 天気:曇

オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ホオジロガモ、ミコアイサ、カワアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、オオバン、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、ハイロチュウヒ、カワセミ、アカゲラ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、ベニマシコ、シメ、ホオジロ、アオジ(46種)(番外:ドバト、コウノトリ、ガビチョウ) 午後から降雨予報の為、谷中村史跡ゾーンまでは行かず短い往復コースに変更。谷中湖にはミコアイサが多く、カワアイサも見られた。猛禽はトビに加えミサゴとチュウヒ。そしてお目当てのベニマシコは中の島を過ぎたところで♂♀が出てくれた。駐車

場手前まで戻り鳥合わせをしていると近くをハイロチュウヒが飛んだ。(佐野和宏)

1月21日(日) さいたま市 三室地区
雨のため中止。(小林みどり)

1月28日(日) 長瀬町 長瀬
参加:55(会員51)名 天気:晴

オカヨシガモ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、コガモ、キンクロハジロ、カイツブリ、キジバト、カワウ、ダイサギ、オオバン、イカルチドリ、イソシギ、トビ、オオタカ、ノスリ、クマタカ、カワセミ、コゲラ、アカゲラ、チョウゲンボウ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、シメ、イカル、ホオジロ(38種) スタート前にチョウゲンボウが現れる。岩畳ではオオバンが1羽、イカルの群れ。水管橋ではカワセミ、キンクロハジロ、オカヨシガモなどを見て蓬萊島へ移動。上空には旋回する2羽のクマタカ。大歓声…大興奮。(井上幹男)

1月28日(日) 狭山市 入間川
参加:25(会員19)名 天気:晴

マガモ、カルガモ、コガモ、カイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、オオバン、ヒメアマツバメ、イカルチドリ、イソシギ、ミサゴ、トビ、オオタカ、カワセミ、コゲラ、チョウゲンボウ、モズ、オナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、エナガ、メジロ、ムクドリ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、カワラヒワ、シメ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ(41種)(番外:ドバト、ソウシチョウ) 川岸の草の中からアオジやカシラダカの鳴き声。珍しく猛禽類も4種出て、特にミサゴは低い高度をゆっくり飛んでくれた。稲荷山公園ではシロハラ、シメ、番外だがソウシチョウもよく見られた。(長谷部謙二)

2月3日(土) 嵐山町 菅谷館都幾川
参加:26(会員25)名 天気:快晴

キジ、カイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、イカルチドリ、クサシギ、トビ、ノスリ、カ

ワセミ、コゲラ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、カワラヒワ、シメ、イカル、ホオジロ、カシラダカ、アオジ(35種)(番外:ドバト、ガビチョウ) 雑木林にメジロ、シジュウカラ、エナガ、ヤマガラ。土塁の斜面でツグミが採餌、飛び立って枝にとまったのはシロハラ。蝶の里では、12月から見ていなかったイカルの群れが現れた。川沿いの道にジョウビタキ♀がいて、ノスリが上空を帆翔。河原に出ると、水際にイカルチドリ、クサシギ、タヒバリがいて、カワセミが飛んだ。

(千島康幸)

2月3日(土) 北本市 石戸宿 Young

参加:31(会員12)名 天気:晴

コガモ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、バン、タシギ、ハイタカ、コゲラ、アカゲラ、ハヤブサ、モズ、カケス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ルリビタキ、ジョウビタキ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、アトリ、カワラヒワ、シメ、イカル、ホオジロ、カシラダカ、アオジ(34種) お天気も良くバードウォッチング日和。広くない公園のため2班に分かれた。ジョウビタキ、ルリビタキ、モズ、カラ類、タシギ、アカゲラ、アトリなど冬の鳥たちに出会えた。

(廣田純平)

2月3日(土) 所沢市 狭山湖

参加:16(会員13)名 天気:快晴

コジュケイ、マガモ、トモエガモ、コガモ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、キジバト、カワウ、ダイサギ、ヒメアマツバメ、ミサゴ、トビ、ハイタカ、コゲラ、モズ、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、カワラヒワ、シメ、ホオジロ、アオジ(35種)(番外:ドバト、ガビチョウ) カンムリカイツブリが遥か沖合に100羽弱の一群のみ! なんと寂しい状況下ではあったが、マガモの中のとった1羽のトモエガモを懸命に探したり、上空を飛び過ぎるハイタカやミサゴ

に声を上げたり、足元近くで逃げもしないタヒバリに息をひそめて見入ったり…と、それなりに楽しめた。

「立春を待たず渡りし 冬鳥の数に学ばん 環境変化」 (石光 章)

2月4日(日) 北本市 石戸宿

参加:40(会員37)名 天気:曇

マガモ、コガモ、キジバト、カワウ、アオサギ、クイナ、バン、オオバン、タシギ、トビ、カワセミ、コゲラ、アカゲラ、アオゲラ、モズ、カケス、オナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、キクイタダキ、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ルリビタキ、ジョウビタキ、スズメ、セグロセキレイ、ビンズイ、アトリ、カワラヒワ、シメ、カシラダカ、アオジ(38種)(番外:ガビチョウ) 鳥の出が非常に良かった。木道でルリビタキ、少し進んでアトリの群れとカシラダカ。アカゲラも。公民館口付近でキクイタダキ。高台でアオゲラ。梅林前の湿地でカシラダカやアオジを見ていたらビンズイも。メダカの丁字路でタシギ3羽の採餌。八つ橋の池でカワセミが出た。

(吉原俊雄)

2月4日(日) さいたま市 民家園周辺

参加:25(会員17)名 天気:曇

ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、コガモ、キンクロハジロ、ミコアイサ、カワアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、オオバン、トラフズク、カワセミ、コゲラ、モズ、カケス、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ベニマシコ、シメ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン(39種)(番外:ドバト、ガビチョウ) 芝川第一調節池の水位が低くカモ科の種類が少なく残念であった。しかし、アオジは道路で採餌、芝川沿いではホオジロ、ベニマシコの姿が見られた。時折、ジョウビタキが姿を見せてくれた。エナガの群れとカケスを近距離で見られたのはラッキー。

(大井智弘)

2月7日(水) さいたま市 秋葉の森総合公園

積雪のため中止。 (石塚敬二郎)



連絡帳

事務所+オンラインで役員会等開催

8月18日(日)16:00～17:00事務所6名、オンライン5名、合計11名で役員会を開催しました。各部・委員会からの報告に続き、2024年度連携団体全国総会について、および人事について話し合いました。次回は9月15日(日)16:00～、事務所+オンラインの予定です。

リーダー研修会を開催

9月1日(日)、北本市・埼玉県自然学習センターでリーダー研修会を開催します。

小学校で野鳥観察体験指導

さいたま市立東宮下小学校チャレンジスクールから講師派遣の依頼を受け、11月11日(月)、同小と隣接公園で野鳥観察体験を指導します。

見沼・さぎ山交流ひろば運営協議会

5月17日(金)午前10時からさぎ山記念館学習室で開催された協議会に、本会から浅見徹幹事が出席しました。

カモ科カウント調査結果学会発表予定

毎年1月に実施しているカモ科カウント結果について、日本鳥学会2024年度大会で口頭発表の予定(日時未定)です。

タカとシギ・チドリ類の渡り情報を募集中

今年のそれぞれの期間は、8/1～10/22と7/15～10/15です。詳細は、当会HP「お知らせ」欄をご覧ください。

総会を開催します

日 時:11月7日(木)
午後1時00分 受付開始
午後1時30分～3時00分
会 場:浦和コミュニティーセンター
(さいたま市浦和区東高砂町11-1)第14集会室
交 通:JR京浜東北線浦和駅東口の直ぐ前、浦和パルコ・コムナーレの10階
総会議題:令和5年度事業報告と決算報告、令和6年度事業計画案と予算案、役員の選出
参加資格:埼玉会員であればどなたでも。

会員数は

2024年8月1日現在

おおぞら会員 570人
赤い鳥会員 462人
生涯会員 18人
個人特別会員 72人
家族会員 337人

前回の6月3日現在から5人減、合計1,459人です。

編集後記

6月17日の入稿を前にして10日間緊急入院した。編集作業の最も忙しいときなのである。しかし、編集部員一人ひとりの機転と協力のおかげで、7-8月号も滞りなく発行することができた。今、そのことに感謝しつつ、9-10月号の編集作業に取り組んでいる。(山部)

しらこぼと 2024年9-10月合併号(第466号)

発行人 日本野鳥の会埼玉代表 山部直喜 (〒330-0064 さいたま市浦和区岸町4丁目26番8号 プリムローズ岸町107号) TEL 048-832-4062 FAX 048-825-0460

郵便振替 00190-3-121130 URL <https://www.wbsj-saitama.org> 事務局 office@wbsj-saitama.org
編集部への原稿 yamabezuku@wbsj-saitama.org 編集部への野鳥情報 toridayori@wbsj-saitama.org

住所変更などの連絡は gyomu@wbsj.org またはTEL03-5436-2630 FAX03-5436-2635
〒141-0031 品川区西五反田3丁目9番23号 丸和ビル (公財)日本野鳥の会会員室へ

本誌掲載記事はホームページに転載される事があります。本誌またはホームページからの無断転載は、かたくお断りします。